



山火事を防ごう

平成 26 年全国山火事予防運動の統一標語
「守りたい 森の輝き 防火の心」

この時期は空気が乾燥し、枯れ草も多く、また、少しずつ暖かくなり入山者が増加することにより、山火事の発生する危険性が高まります。

山火事は、火の粉が飛び散り、同時にあらゆる場所へ延焼してしまい、一度発生すると消火が困難で、活動が長時間にわたり、多くの森林を失うこととなります。

こうしたことから、山火事を発生させないことが何よりも大切です。



火の用心

可茂消防

◎山火事を防ぐため、以下のことに注意しましょう

- ・ 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所でのたき火は、やめましょう。
- ・ 風の強い時や空気の乾燥している時には、たき火や火入れは、やめましょう。
- ・ たばこは、指定された場所で喫煙し、吸殻は必ず消しましょう。また、投げ捨ては絶対にやめましょう。
- ・ 火遊びは、やめましょう



春の全国交通安全運動

4月6日(日)～15日(火)

スローガン
地域ぐるみで守ろう 子どもとお年寄り

平成26年 春の全国交通安全運動 実施要綱

実施期間 4月6日(日)～4月15日(火)

スローガン: 地域ぐるみで守ろう 子どもとお年寄り

手をあげておたすろ

毎年子どもの交通事故で多発! 死者数 5人 (軽傷者 45人)

4月6日(日)は交通安全運動の日を目標に日誌を

県内では、昭和43年以降、毎日、交通事故が発生しています。交通安全に対する関心を高めるため、平成20年1月から交通安全運動として、「交通安全ゼロを目指す日」が設けられました。一人ひとりが、交通安全に注意して行動することによって、交通事故を減くしましょう。

※各実施機関・団体はこの運動を積極的に推進しましょう!

運動の重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 安全な座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 自転車の安全利用の推進 (特に自転車安全利用五則の周知徹底)

岐阜県交通安全対策協議会
事務局 岐阜県建設生活環境部生活環境課 電話 交通安全課 TEL.058-272-8205(直通)

運動の重点

- ・ 子どもと高齢者の交通事故防止
- ・ すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・ 飲酒運転の根絶
- ・ 自転車の安全利用の推進 (特に自転車安全利用五則の周知徹底)

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用